

令和7年 10 月 市長記者会見 配布資料

発 表 要 旨

期 日 令和7年 10 月6日(月)

時 間 午前 10 時～午前 11 時(予定)

発 表 内 容

- 1 佐渡市豪雨災害被災復旧応援金について ……<建築住宅課>
- 2 自然共生のみらい会議の開催について ……<総合政策課>
- 3 【世界遺産×アートプロジェクト】
世界で活躍するアーティストによる作品展示について ……<観光振興課>
- 4 健康フェスティバル「じょうぶら」の開催について <健康医療対策課>
- 5 イベント「こどもが元気なたからじまひろば」の開催について
……………<子ども若者課>
- 6 サドメシランサミット 2025 の開催について ……<地域産業振興課>
- 7 令和8年度 佐渡市雇用機会拡充事業補助金および佐渡ビジネスコンテスト
出場者の募集開始について ……<地域産業振興課・移住交流推進課>

【事前質問】

- ① 「佐渡島の金山」の追悼式が韓国側の欠席の下で行われましたが、来年に向けての課題、
変更点について現時点での考えをお聞かせください。
韓国側は佐渡市で独自に行う考えを示していますが、現時点で連絡などは受けていますか。
(世界遺産課)
- ② トキエアが9月9日に佐渡線の就航に向けての調査飛行を佐渡空港で初めて実施しまし
た。気象状況や短い滑走路などの課題はあるものの、今後はチャーター便などの運航が期
待されます。今後の期待と、現時点で聞いている予定があれば教えてください。
(交通政策課)

- ③ 8月までの佐渡市内のインバウンドの来島状況を教えてください。国籍別のデータも分かればお願いします。（観光振興課）
- ④ 災害時における避難所でのペット受け入れ体制は、各自治体によって異なりますが、佐渡市ではどのようなになっていますか。
また能登半島地震や大雨による災害で、避難所が開設されましたが、トラブルなどは報告されましたか。（防災課）
- ⑤ 佐渡市のふるさと納税で、今年の新米予約受付が行われましたが、こちらの申し込み状況はどのようなになっていますか。
分かるならば、過去の申し込みと比べて教えてください。（総合政策課）
- ⑥ 新米価格の高騰が続いています。稲作が市の主要産業になっている佐渡市として、この状況をどう捉えていますか。
またこれまで農政を歩いてきた市長の個人的な感想でも構いません。（農業政策課）

市長記者会見発表内容 要旨 (R7. 10. 6)

1 佐渡市豪雨災害被災復旧応援金について

【配布資料あり】

<概要>

- 8月の豪雨被害について、現在、国の災害支援事業などや市単独の災害復旧事業により早期復旧に取り組んでいるところですが、災害復旧の対象とならない個人の財産への被害も多く発生しています。
- 今回の被災は広範囲かつ小規模なものも多く確認されているため、激甚災害に指定された能登半島地震において支援した応援金を参考にし、独自の支援策として「佐渡市豪雨災害被災復旧応援金」を創設しました。
- 応援金の受付は、10月14日（火）から開始します。
- 内容は、個人の宅地や、個人が利用する農道・ため池・水路の復旧経費に対し、10万円以上の復旧経費の場合は5万円を、20万円以上の復旧経費の場合は10万円を支援します。
- 詳しくは、佐渡市ホームページで紹介しているほか、広報紙「市報さど10月号」でもお知らせします。

2 自然共生のみらい会議の開催について

【配布資料あり】

<概要>

- 10月25日（土）、あいぽーと佐渡を会場に、佐渡市が参画する佐渡島自然共生ラボの主催で「第2回自然共生のみらい会議」を開催します。
- 昨年初めて開催され、島内外の民間企業や大学、行政関係者など様々な立場の方々にご参加いただきました。
- 昨年の成果としては、自然共生に関するテーマを通じた情報共有や交流が行われ、小学生による「佐渡オリジナルSDGsカードゲーム」の制作など、新たな共創のきっかけが生まれました。
- 今年も「新たな共創と情報共有」のさらなる促進を目的として、地域の課題や可能性を考慮した資源循環や環境保全に関する実践的な取組の共有と、参加者の交流を深める場になりたいと考えています。

- イベントは、午前と午後の2部構成で、体験型ブースの出店や課題解決に向けた取組について参加者による発表、意見交換を予定しています。

3 【世界遺産×アートプロジェクト】

世界で活躍するアーティストによる作品展示について

<概要>

- 世界文化遺産登録から1年を迎えた「佐渡島の金山」を舞台に、“蜷川実花 with EiM にながわ み か ウィズ エイム
パルス オブ ライフス Pulse of Lives”と題して、世界で活躍するアーティストによる作品展示を行います。
- このイベントでは、観光庁の「地方創生プレミアムインバウンドツアー集中展開事業」を活用し、普段は公開されていない夜間の史跡佐渡金山を開放し、世界遺産の魅力と、光・音・映像を駆使した最先端アート技術が融合した唯一無二の空間を創り上げます。
- プロジェクトメンバーには、世界で活躍するクリエイティブチームEiMのアーティスト蜷川実花さん、EiMプロデューサー兼アーティスト宮田裕章さん、EiMクリエイティブディレクター桑名功さんが参加しています。
加えて、プロジェクトマネージャーには、4大会連続オリンピック出場の元アルペンスキーヤー皆川賢太郎さん、技術協力パートナーには、プロジェクションマッピングの第一人者である丸山健太さんが参加しています。
- 実施期間は10月17日から11月30日までの金曜日、土曜日、日曜日、祝日限定開催で、実施時間は17時30分から20時30分までです。
- 観光客の皆さまはもちろん、島民の皆さまからもお楽しみいただけます。
- 詳しくは、「さど観光ナビ」のホームページをご覧ください。

4 健康フェスティバル「じょうぶら」の開催について

【配布資料あり】

<概要>

- 10月19日(日)、金井コミュニティセンターを会場に健康フェスティバル「じょうぶら」を開催します。
- このイベントは、「目指せ！健康寿命日本一」をテーマに、自分の健康に関心を持ち、実践していただくことを目的としています。
- 会場では、健康づくりの実践隊である「しまびと元気応援団20周年」を記念して、その活動紹介を行うほか、「しまびと縁日」のコーナーとして竹遊びなど楽しめます。

- 80食限定で野菜がたっぷり摂れる、減塩おかずのお弁当、名付けて「カラダにやさしお弁当」の販売、減塩豚汁と佐渡産新米も200食限定で試食提供するなど、食も楽しんでいただきます。
- 入場は無料です。

5 イベント「こどもが元気なたからじまひろば」の開催について

<概要>

- 11月2日（日）、あいぽーと佐渡を会場に、親子で遊びながら、気軽に子育ての相談ができるイベント「こどもが元気なたからじまひろば」を開催します。
- このイベントは、子育てにやさしい地域づくりの推進を目的に、子育て中のお父さん、お母さんはもちろん、孫育て中のおじいちゃん、おばあちゃん、そして地域の方々、みんなで幸せな子育てのヒントを見つけていただきたいと考えています。
- 会場では、お絵かきや絵本の読み聞かせ、ミュージック・ケアなど、五感を使った遊びのブースや、あかちゃんの防災についての啓発ブースなどをご用意しています。
- 出張子育て支援センターでは、保育士や助産師などの専門職による子育ての相談が気軽に受けられます。
- 両津吉井小学校の児童の皆さんにも「こどもにやさしい佐渡をつくるには」をテーマとしたブースを出展いただきます。
- 佐渡島自然共生ラボ主催の海藻マルシェも同時開催され、海藻を実際に食べて学べる体験もお楽しみいただけます。

6 サドメシランサミット 2025 の開催について

【配布資料あり】

<概要>

- 10月15日（水）、あいぽーと佐渡を会場に「サドメシランサミット 2025」を開催します。
- サミットは、佐渡産の食材を積極的に活用している島内外の飲食店などを「サドメシラン」として認定し、佐渡産食材の販路拡大、島外の佐渡ファンづくりを目指して取り組んでいるサドメシラン認定事業の一環として行うものです。
- 今回は、「佐渡島の金山」の世界文化遺産登録を契機に、佐渡を訪れる観光客が増加している状況を踏まえ、佐渡産品の提供機会をさらに広げることを目的に開催します。
- 対象は、ホテルや観光事業者、飲食店に加え、生産者の皆さまにも拡大し、観光と食をつなぐ新たな連携のきっかけとなることを目指しています。島外からも約10事業者が参加

予定で、モニターツアーも行いながら、佐渡産品の認知度向上を図ります。

- 当日は、元東急ホテルズの総料理長である加藤完十郎シェフをお招きし、「佐渡の食で感動と喜びを提供するには？」をテーマにご講演いただきます。
- 商談会には、食品関連事業者のほか、「無名異焼」の事業者も出展し、伝統的工芸品の魅力をPRします。島内外のホテルや旅館・飲食店などでの活用が進み、佐渡ならではの“食と文化”の魅力が広がることを期待しています。
- 詳しくは、サドメシラン公式ホームページをご覧ください。

7 令和8年度 佐渡市雇用機会拡充事業補助金および佐渡ビジネスコンテスト出場者の募集開始について

<概要>

【令和8年度 佐渡市雇用機会拡充事業補助金の募集開始について】

- 特定有人国境離島地域社会維持推進交付金を活用して、雇用増を伴う創業または事業拡大を行う民間事業者等に対して、設備投資資金や人件費、広告宣伝費などの運転資金を支援する、「佐渡市雇用機会拡充事業補助金」の募集を開始します。
- 起業支援、雇用の確保は佐渡において重要な事業であるため、審査体制について必要な見直しを行ったうえで取り組みます。
- 募集は、令和8年4月1日の採択を予定しており、事前相談は11月4日から14日まで受け付けます。

（個別相談会：11月26日～28日、事業計画書受付：11月26日～12月12日）

- これまで、島外だけではなく、多くの島内事業者が採択されていますので、事業拡大、収益アップを目指す方は、ぜひお申込みください。

【佐渡ビジネスコンテスト出場者の募集開始について】

- この補助事業と併せ「佐渡ビジネスコンテスト2026」の出場者を募集します。
- 令和8年1月24日に「あいぽーと佐渡」で本選を開催し、佐渡での成長・継続が見込めるビジネスモデルや、地域課題解決につながるビジネスモデルの提案を審査・表彰します。
- 佐渡での起業や事業拡大に熱意のある方は、ぜひこちらも併せてご応募ください。
- 両事業ともに、詳細が決まりましたら、佐渡市ホームページ等でお知らせします。

【事前質問】

- ① 「佐渡島の金山」の追悼式が韓国側の欠席の下で行われましたが、来年に向けての課題、変更点について現時点での考えをお聞かせください。

韓国側は佐渡市で独自に行う考えを示していますが、現時点で連絡などは受けていますか。

- ・ 「佐渡島の金山」追悼式につきましては、「佐渡島の金山」式典実行委員会が主体となり開催されたものです。
- ・ 今後、実行委員会において、今年度の総括等がなされるものと考えますが、私から現時点でお答えできる内容等はありません。
- ・ なお、韓国政府による独自の追悼式に関しましては、承知しておりません。

- ② トキエアが9月9日に佐渡線の就航に向けての調査飛行を佐渡空港で初めて実施しました。気象状況や短い滑走路などの課題はあるものの、今後はチャーター便などの運航が期待されます。今後の期待と、現時点で聞いている予定があれば教えてください。

- ・ 現時点では、トキエア側から特に連絡はいただいていません。
- ・ 報道では、先日の調査飛行の結果、気象の影響を強く受け、悪天候時の運用に課題があるとされています。
- ・ 私どもといたしましては、今回の調査結果を踏まえて、実現に向けてしっかりと進めていきたいと考えています。

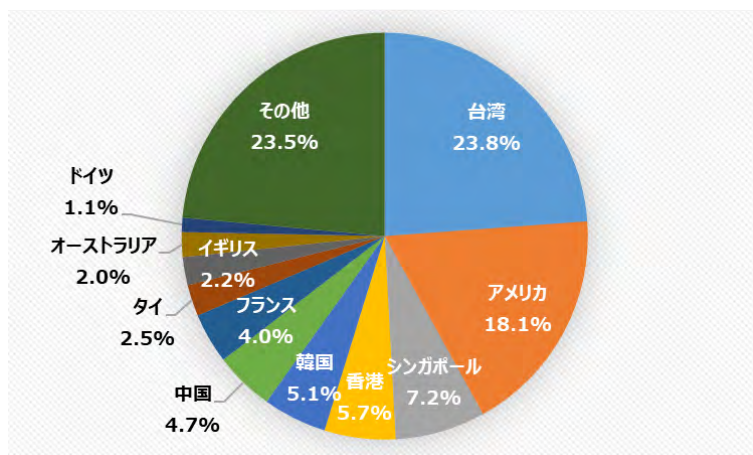
- ③ 8月までの佐渡市内のインバウンドの来島状況を教えてください。国籍別のデータも分かればお願いします。

- ・ 2025年のインバウンドの来島者数は、1月から8月までの累計で4,778人となり、前年同期比129.3%となっています。
- ・ 国別の割合は、台湾23.8%、アメリカ18.1%で全体の4割以上を占めており、続いて、シンガポール、香港、韓国、中国、フランス、タイの順となっています。
- ・ 引き続き、世界文化遺産に登録された「佐渡島の金山」をはじめとする佐渡固有の文化や歴史、伝統工芸を積極的に取り上げてプロモーションを強化し、地域の魅力を最大限に伝え、その魅力を現地で体験できる受入態勢の整備を進めていきます。

■R7 来島者数（１月～８月）

月	来島者数	前年同期比
1月	122 人	137.1%
2月	197 人	144.9%
3月	341 人	127.2%
4月	1,181 人	136.1%
5月	674 人	125.5%
6月	791 人	165.1%
7月	742 人	126.6%
8月	730 人	99.9%
合計	4,778 人	129.3%

■R7 国別の割合（１月～８月）



④ 災害時における避難所でのペット受け入れ体制は、各自治体によって異なりますが、佐渡市ではどのようなになっていますか。

また能登半島地震や大雨による災害で、避難所が開設されましたが、トラブルなどは報告されましたか。

- ・ 避難所におけるペットの受け入れについては可能としています。
- ・ ただし、各避難所のルールに従い、飼い主は指定されたスペースで責任を持ってペットのお世話をすることになります。
- ・ 能登半島地震や８月の豪雨災害の際の避難所の開設にあたってのトラブルについては、特にありません。

⑤ 佐渡市のふるさと納税で、今年の新米予約受付が行われましたが、こちらの申し込み状況はどのようなになっていますか。

分かるならば、過去の申し込みと比べて教えてください。

- ・ 令和7年度の新米の予約状況は、9月末時点で、寄附金額2億2,200万円、申込件数はおよそ5,400件となっています。
- ・ 昨年同時期と比較すると、寄附金額はプラス7,330万円、申込件数はマイナス1,200件となっています。
- ・ 今年の特徴として、昨年と比べて米の単価が上がったことで寄附金額が上昇しているほか、今年は一定期間の中で定期的に米をお届けする定期便の商品への人気が高く、4月以降、定期便だけで昨年の約2倍の申込みをいただいています。
- ・ 米への人気が高まる中で返礼品を出品いただいている米農家の皆さま、事業者の皆さまのご尽力により、ふるさと納税の増額につながっているものと考えています。
- ・ 寄附金全体の総額は9月末現在でおよそ5億5千万円、昨年よりも2億6千万円ほど多い状況で、上半期での目標値を達成している状況です。10月からのポイント付与禁止を前にした9月の駆け込み需要の影響から、昨年同時期と比較して1.9倍で推移しています。
- ・ 今後、10月、11月は9月の駆け込み需要の反動から寄附額が落ち着くことが見込まれますが、年末に向けて再び需要が増えてくることも想定していますので、主力商品である佐渡米や旬を迎える果物などを中心に、佐渡産品を選んでいただくためのプロモーションを更に進めていきたいと考えています。

⑥ 新米価格の高騰が続いています。稲作が市の主要産業になっている佐渡市として、この状況をどう捉えていますか。

またこれまで農政を歩いてきた市長の個人的な感想でも構いません。

- ・ 今年に入ってから佐渡産コシヒカリが、業者間の相対取引価格で全国最高価格となるなど、国内でもトップクラスのブランド米として確立されているところです。
- ・ お米については主食である以上、価格が一定程度安定しなければならないところですが、このことが、今大きな問題となっていると考えています。
- ・ 今後、主食であるお米については、消費現場での高い、安いだけでなく、生産価格も含め、農業の再生産可能な体制について、市場原理に任せるだけでなく、国がしっかりとリードしていくべきであると考えています。

8月の豪雨被害に遭われた方々の復旧を応援します 【佐渡市豪雨災害被災復旧応援金】のご案内

令和7年10月 佐渡市建設部建築住宅課

このたび被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。
被災した宅地または農業用施設の復旧などに対し応援金を交付します。

届出者	市内に住所を有する個人で被災した宅地または農業用施設の所有者等
応援金の額	復旧に係る対象経費が20万円以上の場合 復旧に係る対象経費が10万円以上の場合 10万円 5万円
対象経費	被災箇所が個人の宅地または個人が利用する農業用施設（農道、ため池、水路）であり、施工業者に支払う金額が税込10万円以上のもの 【土砂災害の復旧例】 ・土砂の排土、倒木や木くず等の除去・処分 ・盛土・切土・法面整形、擁壁等設置、路面復旧など ・ため池、水路の修復など 【注意事項】 ・原形復旧を原則とします。 ・他の公共事業による補助対象経費または代行工事を受ける部分の経費は対象外です。 ・業者に依頼せず、ご自分で復旧した場合の費用は対象外です。 ・届出前に復旧したのも対象になりますが、被災状況が確認できる写真が必ず必要となります。 ・応援金を受けられるのは宅地、農業用施設のいずれかであり1戸あたり1回です。
届出期間	令和7年10月14日（火）から令和7年12月26日（金）まで
提出先	佐渡市役所建設部建築住宅課（本庁舎3階）・各支所・行政サービスセンター
届出時に必要な書類	【これから復旧される方】 ① 豪雨災害被災復旧応援金届出書 ② 被災届出証明書の写し ※お持ちでない方は、届出のときに申請していただければ、添付の必要はありません。 ③ 復旧等の見積書の写し（任意様式） ④ 被災箇所・状況がわかる資料（位置図・写真など） 【すでに復旧が完了している方】 (1) 上記の③以外 (2) 豪雨災害被災復旧応援金完了報告書 (3) 工事契約書または工事代金請求書の写し (4) 工事代金領収書等の写し (5) 復旧等費用の内訳書 (6) 復旧等が完了した状況がわかる写真 ※提出様式は佐渡市役所建設部建築住宅課窓口及び各支所、各行政サービスセンターの窓口にて用意してあります。また、佐渡市ホームページからもダウンロードできます。なお、上記のほか追加で書類提出をお願いする場合がありますのでご了承ください。
完了報告書提出期限	令和8年3月31日（火）まで 復旧等が完了し、業者への支払後、すみやかに完了報告書を提出してください。
応援金の交付	口座振込
応援金の返還	応援金交付後に偽り、その他不正な手段が判明した場合は、応援金を返還していただきます。

■お問い合わせ先■

〒952-1292 新潟県佐渡市千種232番地
 （宅地）佐渡市役所 建設部 建築住宅課 住宅・都市計画係
 電話（直通）0259-67-7403
 （農業用施設）佐渡市役所 農林水産部 農林水産振興課 農村整備係
 電話（直通）0259-63-3761

佐渡市ホームページ



第2回 みんなで創ろう、いのち賑わう島の未来！

自然共生の미래い会議

自然共生をめぐる60の試み

佐渡島で自然環境の保全や自然資源の活用に取り組む島内外の人びとが一堂に会して情報交換を行います。

2025.10/25(土) あいぽーと佐渡

どなたでもご参加いただけます。

参加
無料

午前の部 10:00～

フリーマーケット
(～13:00)

- もったいないせんたー
× どーじょ会
- こどもぐるぐるまーけっと

体験ブース
(～12:00)

- 日産わくわくエコスクール
- こども免許ブースほか

ハードオフ出店
買取ブース
(～14:00)

LUNCH 11:30～
しまふうみ、メレパレカイコ、Crescentmoonの
ランチボックスをご購入いただけます。(各30食)



午後の部 13:00～17:00

13:00 — 第一部「知る」
1分間プレゼン

市民・企業・研究者・行政機関が登壇
60の取り組みを一挙紹介！

14:30 — 第二部「つながる」
ポスターセッション

ポスター毎に分かれて内容を詳しく紹介

15:50 — 第三部「考える」
対話ワークショップ

農業、森林、循環、生物多様性など
テーマに分かれて対話をしよう！

午後の部
オンライン
同時配信

ゲスト



小原壮太郎さん

一般社団法人 the Organic
代表理事／環境省 自然共生
サイト広報大使



島田由香さん

株式会社YeeY 共同創業者・
代表取締役／一般社団法人
日本ウェルビーイング推進協
議会 代表理事



森本英香さん

元環境事務次官
佐渡市総合戦略アドバイザー



午後の部 参加申込

左記QRコードまたは以下のサイトからお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/qzYy9BhUOY>

【お問合せ先】tel.0259-22-3885

(新潟大学 佐渡自然共生科学センター内／担当 豊田)
sadolab@sharedmail.niigata-u.ac.jp

関連イベント

10/26 自然共生体験ツアー

佐渡島内の自然共生の取り組みを学ぶ
3つの体験ツアー。ぜひご参加ください！

企画・運営 | 佐渡ヶ島発アウトドア研修TOKItOWA



佐渡島
自然共生
ラボ



主催：第2回自然共生の미래い会議実行委員会

協力：環境研究総合推進費戦略的研究開発課題 (S-21)

「生物多様性と社会経済的要因の統合評価モデルの構築と社会適用に関する研究」

めざせ健康寿命日本一!

健康フェスティバル

じょうぶら

入場無料

～しまびと元気応援団20周年記念～

10/19 日

10:00～14:00
金井コミュニティセンター

【セミナー】10:30～11:30 食事や運動の観点から対策をアドバイス♪

目指せ! しなやか血管 ～動脈硬化と生活習慣～

講師: (株) 第一生命経済研究所 保健師 田中三枝 様

申込不要
40席限定!

学

自分のカラダを
もっと知ろう♪

- *隠れ脳梗塞チェック
- *乳がん触診体験
- *骨健康度測定
- *体力測定
- *AI姿勢健診
- *お薬の相談
- *フレイル体験
- *ストレスチェック
- *しまびとコーナー など

食

カラダにやさしい
“野菜と塩”

11:00～

カラダにやさしお弁当

80食販売!

11:30～

しまびとん汁 & 佐渡産新米

200食試食提供!

- *ベジチェック
- *味覚チェック
- *噛むちからチェック
- *栄養相談 など

遊

～しまびと縁日～
子どもたち大満足!

- *竹遊び
- *将棋
- *お絵描き
- *じゃんけんラリー など

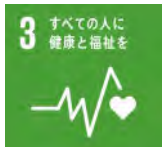
♡フォトコーナーもあります♡



私たちは佐渡市と連携して
市民の皆様の健康づくりを
推進しています



100ポイント <ポイントもらえる!!> 5ポイント



入場特典!

佐渡産牛乳・佐渡市ノベルティグッズプレゼント♪なくなり次第終了です

《ご協力いただく皆様》

明治安田生命・第一生命・佐渡歯科医師会・佐渡地域振興局・理学療法士会・さどひまわりネット・
佐渡薬剤師会・(公社)新潟県栄養士会佐渡支部・WELLBeing・佐渡市健康推進協議会・しまびと元気応援団

お問い合わせ先: 佐渡市市民生活部健康医療対策課 TEL0259-63-3115

サドメシランサミニー2025

飲食・旅館・ホテル・生産者向け講演会

佐渡の未来をひらく ヒントは 足元とあなた自身に

元東急ホテルズ執行役員総料理長

加藤完十郎シェフ

東急ホテルズの総料理長として、また、現在も様々な観光地のホテル・旅館のアドバイスをされている加藤シェフから、「佐渡の食で感動と喜びを提供するには？」という観点で様々な学びをいただく講演会を企画しました。

■第一部 講演会

13:30~14:30 (定員50名)

加藤シェフ講演会・質疑応答

■14:30~食団連のご案内

■第二部 商談会

14:45~16:00 (定員30名)

ミニ商談会

島内食品事業者との商談会を開催

同時開催：佐渡農業体験ツアー
詳細は裏面をチェック

2025
10月15日 水
13:30~16:00 (受付13:15~)

会場：あいぽーと佐渡

参加費無料/要参加申込

*先着順での受付。定員に達し次第締め切り

加藤 完十郎 シェフ プロフィール

元ザ・キャピトルホテル 東急総料理長 東急ホテルズ執行役員総料理長

1952年山梨県生まれ。1970年羽田東急ホテルに入社。1990年「海外スーパーシェフ招聘イベント」でギィ・マルタンシェフに出会う。それを契機に幾度となく渡仏。彼の厨房で研鑽を積み、現在でも深い親交をもつ。2005年今井浜東急リゾート 総料理長に就任。地元の食材に注目し、野菜を主役としたダイナミックかつ繊細なナチュラルフレンチ「今井浜料理」が注目を集める。2010年ザ・キャピトルホテル 東急の総料理長に就任。2013年東急ホテルズ総料理長を兼任。後進の育成にも力を注いできた日本を代表するシェフです。



お申込みは
サドメシラン
ウェブサイトから
もしくは
080-2300-8997まで

主催：佐渡市 運営：(株)スマイルファーム

佐渡のローカルに向き合う旅 Face to Place SADO

モニターツアー参加者募集

Face to Place SADOとは、2024年に設立した佐渡農漁体験創発協議会が運営する、農業・漁業体験等のコンテンツを提供するサイトです。

佐渡の農業・漁業、食、風土と人にフォーカスし、
佐渡の生産環境・テロワールを体感していただくツアーを2025年秋よりスタートします。
今回は、事業のスタートに向けたモニターツアーの開催にあたり、参加者を募集します。

お申込み・ツアー詳細は
ウェブサイトをチェック



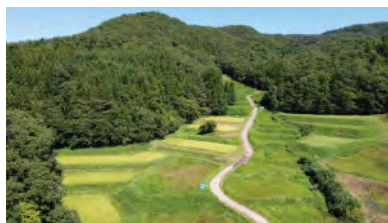
ツアー① ミライサト

農業体験

10月14日（火）午後開催

佐渡市新穂

無農薬米の稲刈り&ハザがけ体験
棚田のほとりで楽しむティータイム



体験料金モニター価格3,000円

・お茶代、おにぎり試食代等含む

定員：20名様

ツアー② 鳥越さとやま農場

農業体験

10月15日（水）午前開催

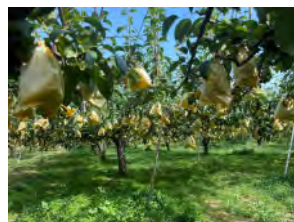
佐渡市中興

観光Mapに載っていない秘密の絶景スポットへ
金北山のリフレクションと圧巻の梨畑で
ルレクチエの収穫体験

体験料金モニター価格5,000円

- ・ルレクチエ2キロ（追熟後ご自宅へお送りします）
- ・お茶代、おやつ代含む

定員：10名様



- ・各ツアーとも、集合場所及び現地までは、参加者各自でお越しください。
- ・定員に達し次第締め切りとさせていただきます。
- ・申込・詳細はウェブサイトをご確認ください。

主催：佐渡農漁体験創発協議会
問合せ：（株）スマイルファーム

<https://sado.face-to-place.com/>

TEL:080-2300-8997まで（電話対応は平日10時～17時のみ）